

学位論文審査結果の要旨

博士課程 ① 乙	第 416 号	氏 名	中田 博
審 査 委 員		主 査 氏 名	片岡 寛 章
		副 査 氏 名	中里 雅 光
		副 査 氏 名	中村 都 英
[論文題名] A synthetic tryptophan metabolite reduces hemorrhagic area and inflammation after pulmonary radiofrequency ablation in rabbit non-neoplastic lungs.			
[要 旨] ラジオ波焼灼療法 (RFA) は、肺腫瘍の新たな治療法のひとつとして注目されている。一方、治療の結果形成される炎症性肉芽組織は、残存腫瘍や再発の評価を行うにあたって問題となる。 本研究では、ウサギを用いて、正常肺に対する RFA 処理の後に生じる出血と炎症に対するトラニスト投与の影響を検討したものである。なお、トラニストは抗アレルギー薬や線維化抑制薬として用いられてきた薬剤である。 その結果、トラニスト投与群においてはコントロール群と比較して RFA による凝固壊死領域の周辺出血域と炎症が有意に軽減しており、CD163 陽性マクロファージの浸潤が亢進していることが示された。 これらの成果は、今後担癌モデルで検証する必要があるが、トラニストが RFA 後の炎症を抑制し、残存腫瘍や再発の評価をより容易にする可能性を示唆しており、今後の医療に資すると思われ、学位論文に値する成果と判断した。			